

令和3年03月01日

JRSF 会員様 各位

1. 日本ロープスキッピング連盟（以下、JRSF）の今後について

昨年末、日本ジャンプロープ連合（以下、JJRU）の理事会を開催し、日本ロープスキッピング連盟（以下、JRSF）と日本ダブルダッチ協会（以下、JDDA）が合併して、JJRU を一般財団法人化し、国内唯一の縄跳び競技統括団体を設立すべく、双方で可能な限り早急に、その業務を遂行することで採決いたしました。この件につきましては、JRSF 内においても理事会を行い、承認しております。

下記が主な理由となります。

◆JJRU が国内唯一のなわとび競技統括団体として運営組織のシンプル化を図る。

◆JJRU の上部組織である IJRU（International Jump Rope Union）の正会員として維持し続けるために日本スポーツ協会に加盟をする必要がある。

◆IJRU には現在、58ヶ国が加盟している。IJRU が GAISF(Global Association of International Sports Federations)に正加盟するために、40ヶ国が2022年までに各国の最高スポーツ組織に加盟する必要がある。JJRU がその一端を担うためには、日本スポーツ協会への加盟が2022年度までに必須となる。迅速かつ円滑な加盟のために JRSF と JDDA の合併及び一般財団法人 JJRU への1本化が最善策という結論となった。

* GAISF:各スポーツの国際組織が加盟する組織。オリンピック種目となるためには GAISF に正加盟することが必須。

尚、一般財団法人 JJRU 発足後（2021年4月1日より発足予定）、任意団体 JRSF、NPO 法人 JDDA、現存する NPO 法人 JJRU は解散手続きを取り、解散する予定となります。

また、一昨年度より、JJRU の大会・イベントは、JRSF と JDDA の双方が協力して実施しており、より一層の運営強化を図って参りたいと思います。

今後とも、なわとびの統括団体として、競技も含め、なわとびの幅広い普及を目指して参りますので何卒、よろしくお願いいたします。

2. ご共有事項

2.1 令和3年度の一般財団法人JJRU会員登録につきまして

令和3年度からは一般財団法人JJRUに会員登録していただく予定となります。JRSF会員の皆様は、2021年5月31日までにご登録していただければ、入会金なしで、継続して会員登録していただけます予定となっております。年会費につきましては、別紙1（一般財団法人日本ジャンプロープ連合会費(予定)）をご参照ください。出場する大会等で会員種別を分けるなど、極力現JRSF会員のニーズに合わせて設計しております。会員登録の方法、手順につきましては、3月31日までにご共有する予定です。

2.2 その他

JJRUの組織内の人員を検討中の段階です。各委員会が発足後、ライセンスやグッズ販売等につきまして継続してライセンスを保持できるか、グッズの販売方法をどうするか等協議いたします。また、決定次第ご報告いたします。尚、移行期間中は、JRSFの計測ジャッジライセンスは有効とし、グッズもこれまで通り販売いたします。

長年、大変お世話になりました。JRSFは解散の方向となりますが、今後とも一般財団法人日本ジャンプロープ連合(JJRU)を何卒よろしく願いいたします。

日本ロープスキッピング連盟会長 古賀慎二

理事 一同